

2026年10月4日

立正大学 品川キャンパス
保護者懇談会

現代の大学生の傾向

—大学生の我が子の理解と支援のために—



1

青年期

【青年期を表す代表的な言葉】

- ・疾風怒涛の時代
- ・親離れの時期
- ・マージナルマン
- ・モラトリアム

不安定な中で
将来に結び付く重要な選択を
しなければならない時期

2

大学生の心理的特徴

葛藤… 個人の心理的内面における
相反する意見、態度、要求

独立の要求	VS	依存の要求
人への信頼	VS	不信感
達成への期待	VS	無力感
自尊心	VS	劣等感
協調	VS	競争
など…		



3

近しい人への反応

友達とかに言わたら
素直に聞けるのに…

うるさい!
わかってるよ!!

それは
こうした方が…



4

現代の大学生

【社会的な視点から】

- ① 「まじめ化」している大学生（1990年代後半～）
⇒就職・将来なども考えながらの大学生活
- ② 授業の出欠や成績評価も厳しい、就職活動の前倒し
⇒大学が「社会人になるまでの猶予期間」ではない環境
- ③ ITの発達に伴い、コミュニケーションの形が大きく変化
⇒情報化社会の中、多様な価値観や選択肢があふれている

5

現代の大学生

【心理的な視点から】

社会的・時代的な背景が、
自分の内面にじっくり向き合うことを
難しくさせ、自分は一つのまとまりである
という感覚よりも、
自己を断片的に捉えさせている



6

実際の学生たち

【よく聞かれる不安、心配】

- ① 予期不安の大きさ
⇒ 見通しが立ちにくいことでの不安
失敗経験の少なさ
- ② 対人関係の難しさ
⇒ 自分の見られ方を気にしすぎる
不安定な関係に耐えられない

7

7

日々の助けになること・力

- ① 日々の充足感
- ② しなやかな思考力
- ③ 相手を、自分を信頼する力



8

8